

**5/18 県消防学校（岡山市）**  
きびきびとした操作で

第61回岡山県消防操法訓練大会が行われ、小型ポンプ操法の部に宇治分団が市代表として出場しました。

各地区の代表20チームが出場。同分団は日々の訓練成果を十分に発揮し、強豪がひしめく中、5位入賞を果たしました。



競技を終えあいさつする選手たち

**6/1 川面地域市民センター周辺ほか**  
梅雨を控え水害に備える

高梁市水害特別防災訓練が市内3会場で行われ、災害発生時の情報収集や伝達、防災体制などを確認しました。

川面地区では地域住民や自主防災組織も参加。災害時の状況を疑似体験し、防災意識の向上を図りました。



河川の増水に備え土のうを積み消防団員

**5/11 文化交流館**  
震災を忘れないグルメで交流

東日本大震災に伴う原発事故で非難生活を続ける福島県浪江町と交流イベント「浪江焼そば天国 in 高梁 講演会 & 交流会」（同実行委員会主催）が開かれました。

同天国副代表の阿久津雅信さんが「なみえ焼そば」のB-1グランプリ優勝までの軌跡を紹介。浪江町職員の小林直樹さんは、避難生活は苦しいが、子どもたちの「元の町になってほしい」という声がかげられたと話しました。

講演会終了後には同焼そば、津山ホルモンうどん、インディアンマト焼そばが販売され、多くの人々が列に並びました。



「当たり前」だった風景を取り戻したいと話す小林さん



なみえ焼そばは1時間ほどで完売した



**まちの出来事**

**5/24~26 市民体育館ほか**  
憧れの選手が指導



オーバーハンドパスを実演する宮下選手（14）

女子バレーボール、岡山シーガルズのスプリングキャンプが開催されました。キャンプ期間中、小学生などを対象とした実技講習会を開催。市内の幼稚園や保育園、小学校を訪問し交流も深めました。

岡山シーガルズは、2013/14 V・プレミアリーグ女子で初の準優勝。2014年度全日本女子チームに4人の選手が選出されています。

**5/17 文化交流館**  
地元・高梁で“凱旋”ライブ



満員の会場に迎えられたまつもとなみさん

備中たかはし 伝えたいし！を委嘱している、シンガーソングライターまつもとなみさんの「ななみ collection#3」（同実行委員会主催）が開かれ、会場を埋めた約250人が声援や拍手を送りました。

まつもとなみさんは、「生まれ育った大好きな高梁で歌うことを夢見ていた」と伝え、高梁への思いをつづった「紺屋川」を歌い上げました。

**6/8 笠岡陸上競技場**  
後期につなげよう！



相手ゴール前での激しい攻防

女子サッカーなでしこリーグ第8節で、FC吉備国際大学シャルムは伊賀FCと対戦。3-3の引き分けとし、貴重な勝ち点1を挙げました。

前半1-2とリードされたものの、応援団の熱心な声援に後押しされ、後半同点に追いつきました。

次の試合は6月22日（日）に津山陸上競技場でAS埼玉と対戦。初勝利を目指します。

**5/18 神原スポーツ公園**  
球技を通してふれあう



親子でミニサッカーを楽しむ

「高梁市小学生球技大会2014」（高梁青年会議所主催）が開催され、子どもたちが球技を通じて親睦を深めました。

ソフトボール大会には市と吉備中央町から20チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

大会は42回目となり、今回から吉備国大シャルムの協力でミニサッカーを追加。ソフトボール大会から名称を変更しました。



**編集後記**

▼行政放送の中で市の文化財を紹介する番組を制作しており、最近では、備中松山城と頼久寺を取材しました。おなじみの風景でも、季節や視点が変わると、また新たな発見があるものです。日々の暮らしの中で、小さな気づきを大切にしたいと思えます。皆さんぜひご覧ください！（MI）

▼お恥ずかしい話ですが、FC吉備国際大学シャルムがなでしこリーグに昇格して、初めて取材に行きました。息が詰まる熱戦で、終盤に2点差を追い付き逆転か！と大興奮。後半戦に期待が持てる好ゲームでした。私が初めての取材をした時に、今季初の勝ち点1を獲得。幸運の女神ならぬ、幸運なおじさんになれるでしょうか？（KH）

▼先日の取材「ユメセン（夢の教室）」。夢を追いかけて実現させた選手たちの話に、子供たちは目を輝かせていました。もちろん私たち大人も夢を持つことができます。忙しい日々を追われ、何気なく過ごすのではなく、私たち大人も夢を持ち、夢に向かって突き進む姿を子供たちに見せることができるといいですね。高梁市になるのではないのでしょうか。（KY）